



# ぞんにんじこ 存仁寺子ども会



へいせい ねん がつ にちはっこう  
平成28年2月11日発行

季節は、もう春。まだまだ寒いですね。でも、よく見るとすこしづつ春に向かって動いています。ほら、梅の花も咲いてきました。花が咲くには、大地に根を張って、水などの栄養を取り入れます。また、太陽の日差しをいっぱい受けてつぼみをつけ、花を咲かせるのです。花が咲くことは、いろいろな恵みをいただくのですね。私たちも、「生きる」ことはお父さんお母さんおじいちゃん、おばあちゃん、先生、友達、出会った方々、みんなのすきなお肉、魚、野菜までも沢山の「いのち」があるのですね。そして、いつでも、どんな時でも慈しみの心を持って照らし育んでくださる阿弥陀さまの恵みがあります。

## これからの予定

2月 21日(日) 10時～12時



日曜学校・子ども会

3月 13(日)、3月 27(日) 10時～12時

日曜学校・子ども会

## お知らせ

4月 1日(金)



京都西本願寺参拝(別紙)

4月 10日(日) 9時30分～12時

第10回すずかそはなまつり

出演者募集中(別紙)

子ども用のお経本を購入される方は300円お持ちくださいね。

\*今月のことば\*

**ナモアミダブツは  
声の仏さま**



ケイくんのおじちゃんは、いつも「ナモアミダブツ、ナモアミダブツ」と、お念佛をしています。仏さまにお参りする時だけでなく、仕事をしている時も、お風呂に入っている時も、いつでもお念佛です。  
ケイくんは不思議に思って、ある日おじちゃんに尋ねました。

うの?」

「ナモアミダブツはね、声の仏さまなんじやよ。アミダさまが声の仏さまになって、一緒にいてくださるんじや。だからね、アミダさまが今まで「うー」と一緒にいたんだと感じたくて、お念佛しているんじやよ」

そう聞いて、おじちゃんは微笑んでくれました。

ケイくんは思いました。おじちゃんには、いつもアミダさまが一緒なんだ。ケイくんは、なんだかうれしくなり、自分も「ナモアミダブツ」と口に出してみました。

(きたじま ぶんゆう)



さくねん がつ にち

去年12月5日にこども報恩講をおつとめしました。

ほうおんこう

かね しょうじん た  
鐘をついて、精進カレーを食べて、おつとめ、レクリエーション、など  
きかく も  
企画が盛りだくさん！！

まい てら ぎもん  
「どうしてお参りをするの？」「お寺ってなんだろう？」こんな疑問も、  
かねこ し  
金子みすゞさんの「わたしと、ことりと、すずと」の詩から、“ひとり  
かがや たいせつ  
ひとりが輝いている。ひとりひとりが大切なんだよ。”ということを  
き ばしょ てら き  
気づかせてもらう場所がお寺なんだな～とみんなで聞きました。



せーのっ！

なーもあみだ～んぶ



しんけんです

どうして  
お参りを  
するの？



みんなでレクレーション！



お土産～♪

